

# 読響ハートフルコンサート 長野

～読売日本交響楽団のメンバーによる弦楽四重奏～



## 曲 目

- ♪モーツァルト  
／アイネ・クライネ・ナハトムジークから第1楽章
- ♪エルガー／愛の挨拶
- ♪J.シュトラウスⅡ／雷鳴と稲妻
- ♪ヴェルディ／乾杯の歌
- ♪讚美歌／アメイジング・グレイス
- ♪モンティ／チャルダッシュ
- ♪ディズニー映画「ピノキオ」から『星に願いを』
- ♪葉加瀬太郎／情熱大陸
- ♪川の流れるように

※曲目は変更する場合がございます。

## 出演メンバー



ヴァイオリン  
井上 雅美



ヴァイオリン  
館市 正克



ヴィオラ  
正田 響子



チェロ  
木村隆哉



ソプラノ(ゲスト)  
北野 里沙

【公演日】2019年10月4日(金) 14:00～15:00

【会場】長野赤十字病院 南新棟2階 第一研修ホール

### ■公益財団法人「正力厚生会」(<https://shourikikouseikai.or.jp/>)とは■

「がん患者やその家族への支援」を事業の中心に据えている正力厚生会は、読売新聞東京本社からの寄付金などをもとに、「がん患者団体への助成」「医療機関への助成」などを行っています。患者団体への助成では、延べ300団体に助成金を交付し、さまざまな活動に役立ててもらっています。

### ■「読響ハートフルコンサート」■

正力厚生会は2007年度から、公益財団法人読売日本交響楽団と共同で、がん患者の生活の質(QOL)向上の一環として、全国のがん診療連携拠点病院などで、弦楽四重奏を楽しんでもらう「読響ハートフルコンサート」を開催しています。今回の開催は通算86回目です。コンサートの模様は、開催翌日付の読売新聞に掲載されるほか、正力厚生会の公式HPでもご覧いただけます。

### ■公益財団法人「読売日本交響楽団」プロフィール■

読売日本交響楽団は1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立されました。新聞社が母体のオーケストラは、世界に例がありません。世界的な指揮者、ソリストとの共演で、数々の名演を実現してきました。

現在、高円宮妃久子殿下を名誉顧問にお迎えし、東京・赤坂のサントリーホールでの定期演奏会など八つのシリーズを展開中です。知られざる作品から親しみやすい名曲まで、クラシック音楽の魅力を皆様にお届けしています。

このほか、社会貢献として公益財団法人「正力厚生会」のがん患者助成事業に協力する「読響ハートフルコンサート」や、小中学校での「フレンドシップ・コンサート」に取り組んでいます。地域の中規模ホールでのアンサンブル「サロン・コンサート」、アマチュアオーケストラへの支援活動など、音楽文化のすそ野拡大にも地道な努力を重ねております。詳しくは読響のホームページ <https://yomikyo.or.jp> をご覧ください。

## ふるさと

兎追ひし かの山  
小鮒(こぶな)釣りし かの川  
夢は今も めぐりて  
忘れがたき 故郷(ふるさと)

如何(いか)にいます 父母  
恙(つつが)なしや 友がき  
雨に風に つけても  
思ひ出(い)づる 故郷

志(こころざし)を はたして  
いつの日にか 帰らん  
山は青き 故郷  
水は清き 故郷